

牧之原市教育委員会 会議録

令和5年12月26日、牧之原市教育委員会が牧之原市役所相良庁舎会議室に招集された。

この委員会に付議するため、教育長の告示した議案は次のとおりである。

付議議案

- 報告第21号 牧之原市教育委員会後援名義使用の許可について
- 報告第22号 令和5年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について
- 報告第23号 令和5年度第3回牧之原市就学支援委員会について

出席委員

橋本 勝	事務局	教育文化部長	内山卓也
吉住幸子		社会教育課長	永野智芳
池ヶ谷祐太		スポーツ推進課長	大石昌秀
渡辺彩子		学校再編推進室長	小塚康道
本目弘昇		学校教育課長	中村元信
		教育総務課課長	佐々木悟
		教育総務課主幹	日野剛久

開会時刻 午前9時28分 牧之原市役所相良庁舎会議室

教育長挨拶

11日の臨時会では、委員の皆様による慎重かつ丁寧な請願審査対応に感謝する。議事録について速やかに確認を行っていただき、既に公表済となっている。

さて、今年も残り少なくなり、市内小中学校は冬休みに入った。2023（令和5）年を振り返ると、新型コロナウイルスが5類に移行して以降、様々な行事や活動がコロナ前の状態に戻り、市内各地で賑わいを見せている。牧之原市第三次総合計画の初年度とも重なり、大きく前進した一年となった。広報まきのほら12月号に「振り返るこの一年」の記事が掲載されているが、委員の皆さんもこれらの中から思い出深い出来事がたくさんあったに違いない。

来年は辰年、天に昇る龍のように勢いのある年になるよう願っている。

では、本日の定例会、よろしく申し上げます。

会議録署名人の決定（事務局より指名）

橋本教育長と渡辺委員を指名

教育長報告

令和5年11月28日から令和5年12月25日までの主な行事について報告があった。

報告第21号 牧之原市教育委員会後援名義使用の許可について

(事務局より説明)

3件の申請について、質疑・意見なく、承認された。

報告第22号 令和5年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

(事務局より説明)

1世帯2名からの申請について、質疑応答の後、承認された。

個人情報に関わる案件のため、審議状況については非公開とする。

報告第23号 令和5年度第3回牧之原市就学支援委員会について

(学校教育課長より説明)

質疑応答の後、原案のとおり可決された。

池ヶ谷委員 各学校での振り分け方について、人数のばらつきによって、転校等はどういった考え方か？

学校教育課長 基本的には学区の考え方で、学区の学校に行くことになる。以前は自分の在籍する学校に、その支援学級がなく、仕方なくということもあったが、今はそういったことはない。ただ、新しくそうした学級を開設するには、2人以上は必要という決まりもあり、情緒学級がない例えば勝間田小学校でそうした学級を開設したいとなると、調整が必要となってくる。

池ヶ谷委員 今後定員より増えてしまった場合など、先生を補充するのか、空いている学校の方に通うようになるのか？

学校教育課長 基本的には通っている学校へ行くため、学級数を増やすということになり、教員の配置を行っていくことになる。その教員の配置がなかなか難しい状況がある。一人在籍という学校もある。例えば、牧之原小学校の自閉・情緒学級は来年度も一人の予定であるが、この場合、もし、この子が転校してしまうといった場合、その先生が一人浮いてしまうことになり、年度途中での配置の調整の必要性が出てくる。そうなる可能性があることから、正規の教員を置くことができず、臨時講師を充てるといったことで対応している。

閉会（閉会時刻 午後11時50分）